

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和元年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市民会館			
所在地	新座市野火止1-1-2	所管部署	教育総務部 生涯学習スポーツ課	
制度導入年度	平成28年度	選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 / <input type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	株式会社ケイミックスパブリックビジネス	所在地	東京都千代田区神田小川町1-2
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>市民会館の設置理念である「市民の文化的向上と福祉の増進を図る」を達成するため、基本協定書、年度協定書、仕様書、条例、施行規則等に基づき指定管理業務を実施しました。公の施設として公平と安全に配慮し、また、市民や地域の利用者の意見を反映してサービスの向上に努めるとともに、設置の理念に必要と認められる自主事業について、本年度は17事業の予定に対し追加を含め19事業を実施しました。さらに、会館運営業務の効率化を図り、ムリムダムラを排除した運営を心がけ経費削減に努めました。指定管理者として指定された2期目1年目の本年度は、1期3年間で確認出来た諸問題を取り組み改善しながら、ひとつひとつの作業を効率良く着実に実施するよう努めました。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <p>利用者の利便性の向上、親しみやすい市民会館を目指し利用者増に努めました。年間のホール稼働率は前年の48.6%から51.5%と+2.9%、会議室の稼働率は前年45.7%から41.4%と-4.3%となりました。また、特筆すべき事項としては以下を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新座市制施行記念式典と連動した公演の実施 爆生!!お笑いin新座公演 ・市民と共に災害発生時の対応について考える機会として市と協力し、第2回避難訓練コンサートの実施 ・会館でインターネットでのチケット販売を行い利用者利便性の向上 ・地域の中学・高校吹奏楽部と東京交響楽団首席奏者との合同コンサートの開催 ・市民のニーズに応え背付き指揮者台の購入 ・駐車場コインパーキング化に伴う顧客対応、隣地樹木の駐車場への樹木越境対応などを実施 ・市民会館開館40周年にあたり、ゾウキリンぬいぐるみタスキやウィンドーシールの作成 ・市のロケーションサービス推進活動に協力して開館時間外での貸館対応の実施

【総合評価】

指定管理者の自己評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>指定管理者として4年目の運営となり、市と連携をしながら、市民会館の設置理念である「市民の文化的向上と福祉の増進を図る」を達成するため、基本協定、年度協定書、仕様書、条例、施行規則等に基づいた管理運営に努めました。</p> <p>また、ご利用者が安全、快適に利用して頂けることを最優先として考え、適正な備品購入、修繕対応等による運営を心がけました。利用方法の認識の違いから、12月に舞台上で平台の事故が発生したことは残念な出来事ですが、それ以外大きなトラブルもなく4年目を終えることが出来ました。</p> <p>アンケートを分析すると全11項目中スコアを伸ばしたのは9項目に上りました。利用者の立場・目線に立った運営と工夫が結果に結びついています。</p> <p>4年間の利用変化は、平成27年度と令和1年度を比較するとホール利用回数290回⇒473回（163%）、会議室利用回数1,722回⇒2,282回（132%）と大幅な増加となっています。自主事業実施での増加だけでなく、利用しやすい施設として、ハード面ソフト面から様々な取り組みを行った結果、施設の活性化に繋がったのではないかと考えます。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>指定管理の2期目となり、1期目3年間で培ったノウハウを活かしながら、積極的な自主事業の実施や来館者に寄り添ったサービス運営を行っていた。その地道な運営努力が、アンケート結果や利用回数の増加につながっているものと考えられる。</p> <p>今年度は、駐車場のコインパーキング化や台風時の緊急の避難所開設などのイレギュラーな対応が求められたが、これまでの管理体制と市との協力体制により、スムーズに運営が行われたものと評価できる。</p> <p>また、市のロケーションサービスの取組に対しても臨機応変に対応し、市のシティプロモーション政策の一翼を担っていた。</p> <p>今後も、市民会館の設置目的である本市の文化的向上と福祉の増進に向け、更なる魅力ある施設運営を期待したい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

市より本年の評価を受け、指定管理者として今後も協定書、仕様書、条例、事業計画書等に基づき、市の施策に沿った適切な管理運営を心掛けて参る所存です。

今後の取り組みの大きな柱として、令和元年度末からの新型コロナウイルス感染拡大防止に対する対策が挙げられます。年度初めの4、5月を臨時休館という形でのスタートとなり、6月より再開をしましたが、利用者や職員の感染症防止対策に十分留意し、適切な投資を行いハード面を整備し、利用者にご利用方法の変更や開催の制限に対するご協力をいただきながら、事故のない安全な施設を目指してまいります。

また、利用サービスの向上については職員のレベルアップを目指します。お子様、高齢者、障がいをお持ちの方々に平等で公平な運営を行ってまいります。これまで通り所管課様と連携して、利用しやすい会館を常に意識し、無駄を省きコストを抑え、新しいことにチャレンジし、地域に喜んでいただけるような運営を目指してまいります。

【過年度の評価結果まとめ】（所管部記入）

評価区分	令和元年度 (1年目)	2年度 (2年目)	3年度 (3年目)	4年度 (4年目)	5年度 (5年目)
指定管理者の自己評価	A				
市の評価	A				